



おおしょう

尼崎市立大庄小学校
学校だより NO.5
令和7年8月29日

心も体も大きく成長する2学期

静まり返っていた校舎に子ども達の声が戻ってきました。今日から2学期。子ども達は今日の始業式をどんな気持ちで迎えたでしょうか。友だちに会えるのが楽しみだった子、まだお家でゆっくりしていたかった子、様々な思いがあると思います。2学期は1年間の中で最も登校日数が多い学期です。図工展や校外学習などの学校行事もたくさんあります。子ども達が日々の学習と行事をとおして心も体も大きく成長できるよう職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

One voice ～自分ができる平和につながる行動～

1945年8月6日、広島市に原子爆弾が投下され、多くの方々が命を落としました。そして、今年は終戦から80年。原爆死没者への慰霊と世界平和を願う平和記念式典では、広島市長による「平和宣言」や子ども代表による「平和への誓い」が発表され、平和へのメッセージが発信されました。また1945年8月9日、広島市と同様に原子爆弾が投下された長崎市でも平和祈念式典が行われました。

広島市長の松井氏による平和宣言の中に、

「心に留めておくべきことは、自分よりも他者の立場を重視する考え方を優先することが大切であり、そうすることで人類は多くの混乱や紛争を解決し、現在に至っているという事です。」

という言葉がありました。また、子ども代表による平和への誓いの中にも、

「多様性を認め、相手のことを理解しようとする事。一人一人が相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うことができれば、傷つき、悲しい思いをする人がいなくなるはずです。周りの人たちのために、ほんの少し行動することが、いずれ世界の平和につながるのではないのでしょうか。」

という言葉がありました。自分ができる平和につながる行動を教えてもらったような気がしました。

7月の学校だよりにも書きましたが、戦争を体験していない世代が増えていく中、戦争について知ること、平和について考える場を意識的に設けていくことは大切です。そこから、今の自分に何ができるかを考え、日常生活における言動を少しでいいから変えていくことが平和につながっていくのではないのでしょうか。

これからも、大庄小学校の子ども達が、学年や発達段階に応じて「様々な人がいること、様々な考え方があること」に気づき、「相手のことを理解しようとする気持ち、相手を思いやる気持ち」をもつことで、安心できる時間と居心地のよい場を増やしていきたいと思えます。

(※裏面に広島市の子ども代表による「平和への誓い」を掲載しています。ぜひご覧ください。)

【9月の行事予定】

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月	自然学校（5年、5日まで） 給食開始 身体測定（1年） 給食後下校	16	火	表彰朝会
2	火	身体測定（2年） 給食後下校	17	水	給食後下校（6年のみ、13:30頃下校）
3	水	身体測定（3年） 給食後下校	18	木	修学旅行（6年）
4	木	身体測定（4年）	19	金	修学旅行（6年）
5	金	身体測定（6年）	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	6年午前中授業（13:30頃下校）
8	月	給食後下校（5年のみ、13:30頃下校） 火曜校時 身体測定（ひまわり）	23	火	秋分の日
9	火	委員会 月曜校時 身体測定（5年）	24	水	
10	水	身体測定（欠席者）	25	木	
11	木		26	金	スクールカウンセラー訪問日
12	金	児童集会（美化） 5校時後下校	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	朝会 クラブ
15	月	敬老の日	30	火	



【10月の主な予定】

- 10月10日（金） 一日参観(2~4校時)・引き渡し訓練(5校時)
- 10月15日（水） クリーンデー
- 10月28日（火） 就学時健診（令和8年度入学予定者対象）

【大庄中学校 トライやるウィーク】

9月29日（月）から10月3日（金）までの5日間、大庄中学校の2年生5名がトライやるウィークで大庄小学校に来てくれます。校務員さんの仕事の手伝いや、子ども達の学習補助などの社会体験活動を行います。小学生時代とはまた違った視点で学校の様子を感じ取ってくれると嬉しいです。

【2学期の校外学習・宿泊学習】（予定）

1年生	11月5日（水）	元浜緑地
2年生	10月31日（金）	神戸須磨シーワールド
3年生	10月29日（水）	尼崎の森中央緑地
4年生	11月12日（水） 12月4日（木）	尼崎市音楽会（午後の部出演予定） 尼崎城、クリーンセンター、リサイクルセンター
5年生	9月1日（月）～5日（金）	自然学校（尼崎市立美方高原自然の家「とちのき村」）
6年生	9月18日（木）～19日（金） 10月21日（火）	修学旅行（リトルワールド、鈴鹿サーキットほか） 尼崎市連合体育大会（代表選手のみ）



「平和への誓い」

いつかはおとずれる、被爆者のいない世界。
同じ過ちを繰り返さないために、多くの人が事実を知る必要があります。



原子爆弾が投下されたあの日のことを、思い浮かべたことはありますか。
昭和20年（1945年）8月6日 午前8時15分。
この広島に人類初の原子爆弾が投下され、一瞬にして当たり前の日常が消えました。
誰なのか分からないくらい皮膚がただれた人々。
涙とともに止まらない、絶望の声。
一発の原子爆弾は、多くの命を奪い、人々の人生を変えたのです。

被爆から80年が経つ今、本当は辛くて、思い出したくない記憶を伝えてくださる被爆者の方々から、直接話を聞く機会は少なくなっています。
どんなに時が流れても、あの悲劇を風化させず、記録として被爆者の声を次の世代へ語り継いでいく使命が、私たちにはあります。

世界では、今もどこかで戦争が起きています。
大切な人を失い、生きることに絶望している人々がたくさんいます。

その事実を自分のこととして考え、平和について関心をもつこと。
多様性を認め、相手のことを理解しようとする事。
一人一人が相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うことができれば、傷つき、悲しい思いをする人がいなくなるはずです。
周りの人たちのために、ほんの少し行動することが、いずれ世界の平和につながるのではないのでしょうか。

One voice.

たとえ一つの声でも、学んだ事実に思いを込めて伝えれば、変化をもたらすことができるはずです。
大人だけでなく、こどもである私たちも平和のために行動することができます。
あの日の出来事を、ヒロシマの歴史を、二度と繰り返さないために、私たちが、被爆者の方々の思いを語り継ぎ一人一人の声を紡ぎながら、平和を創り上げていきます。

令和7年（2025年）8月6日

こども代表

広島市立皆実小学校 6年 関口 千恵璃

広島市立祇園小学校 6年 佐々木 駿

（NHK ホームページより）

